

セイコーエプソン労働組合

ようちゃんママ



社会貢献カンパ金で
これまでに4台のノ
ートパソコンを寄付

私が勤める会社の労働組合（セイコーエプソン労働組合松本南支部 以下、「組合」という）では「社会を構成する一員として、みんなが安心して暮らせる社会のために、社会をより良くしていく活動」として、地域社会活動に取り組んでいます。その活動の一つに、夏と冬の年2回、従業員を対象に社会貢献カンパ金を募り、従業員から募集したハンディキャップのある方の教育・支援・保護などを行っている福祉団体・施設に対して、必要な物品を届ける社会貢献活動があります。組合による寄付は、さまざま福祉団体に支援をするという趣旨もあり、寄付先の申請内容の確認と審査を行っています。申請には条件があり、それに合わせた寄付品を選定するため、募集時期になると協会に要望をお聞きし、申請手続きをさせていただいております。協会ではスタッフが使っているパソコンの多くが古くなっているため、

毎回ノートパソコンが要望する物品としてあがってきます。ノートパソコンは、自社（エプソンダイレクト）製の



聴導犬ユーザー認
定試験などコロナ
禍で増えた zoom
対応でも活躍

のものから、寄付予算内に収まる機種を選定しています。昨年末に申請した寄付が承認され、今年の4月には4台目のノートパソコンを寄付させていただきました日々の事務作業や講演でのパワーポイント発表などで活躍しているそうです。

もうすぐ夏カンパの時期が始まります。私自身がカンパ金へ協力するのはもちろんのことですが、次回も是非申請させていただき、少しでもお力添えになればと思います。

（2024年7月発行 日本聴導犬協会新聞47号より）

日々の事務作業も
スムーズで快適に

